

様式 1 号

令和 年 月 日		
水道直結式スプリンクラー設備設置事前協議書		
広島県水道広域連合企業団 廿 日 市 事 務 所 長 様		
(申請者)		
住所		
氏名		
T E L		
次の建物について水道直結式スプリンクラー設備の設置を行いたいので、事前協議を申請します。		
工事場所		
建築物名称		
給水方式	☐ 直結直圧 (階～ 階)	
建築物の概要	建築物	☐ 新築 ☐ 既設 [☐ 木造 ☐ コンクリート造 ☐ その他()]
	給水装置	☐ 新設 ☐ 既設
	工事着工予定日	令和 年 月 日
	給水開始予定日	令和 年 月 日
	建物階高	階
	給水階高	階
	建物用途	☐ 小規模社会福祉施設等 (延床面積 : m ²) ☐ 専用住宅 ☐ 共同住宅 ☐ 店舗併用住宅 ☐ 共同住宅事務所併用 ☐ その他
計画消火水量 (瞬時最大流量)	☐ 小規模社会福祉施設等 ☐ 60 リットル/min ☐ 120 リットル/min ☐ 住宅用 リットル/min	
消火用設備	☐ 湿式 ☐ 乾式	
分岐口径	配水管口径 mm×分岐管口径 mm	
建築高	建築高さ m、最高水栓 (ヘッダー) 高さ m (給水地計画標高から)	
指定給水装置	住所 名称	
工事事業者	担当者氏名 T E L	
添付書類	位置図 (付近見取図)、建築物の平面図、立体図、水理計算書、水圧測定結果	

(協議書裏面)

水道直結式スプリンクラー設備設置の留意事項

- 1 水道直結式スプリンクラー設備の設計は、消防法令に規定された消防設備士の指導の下に指定給水装置工事事業者に委任してください。また、事前に所管消防署等と協議してください。
- 2 災害・その他正当な理由（制限給水時、配水管事故時、水道施設の工事等）によって、一時的な断水や水圧低下などにより、水道直結式スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない場合があります。
- 3 水道直結式スプリンクラー設備の、火災時以外における作動及び火災時に非作動が生じないよう、日常の保守点検及び修理等の維持管理に努めてください。
- 4 水道直結式スプリンクラー設備の設置に起因して、逆流又は漏水が発生し、水道事業者若しくはその他の使用者等に損害を与えた場合は、責任をもって補償願います。
- 5 水道直結式スプリンクラー設備が、設置された部屋を賃貸する場合は、本設備は条件付であることを賃借人に熟知させてください。
- 6 本設備の所有者を変更するときは、上記事項について譲渡人に継承して、新所有者より水道事業者へ所有者の変更届及び承諾書を提出させてください。
- 7 水道直結式スプリンクラー設備を介して連結している給水栓等から通水状態に異常があった場合は、指定給水装置工事事業者に連絡するとともに、処置してください。
- 8 水道直結式スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示し、関係者に周知してください。
- 9 水道直結式スプリンクラー設備は、消防法令品であるとともに、給水装置の構造及び材質の基準に適合する構造としてください。
- 10 水道直結式スプリンクラー設備を貯水槽方式で使用する場合は、貯水槽より下流側については設置者の管理範囲となるため、適切な管理(水質検査、点検、清掃など)に努めてください。
- 11 寒冷地における凍結防止のための水抜きが行われる施設については、水抜き時にも正常に作動するような構造としてください。
- 12 水道直結式スプリンクラー設備は、停滞水及び停滞空気の発生しない構造としてください。